

四国土地改良調査管理事務所だより



しこくみち

Vol.22 令和2年9月



わらマンモス (愛媛県西予市)

目次

INDEX

■巻頭言	着任のごあいさつ (四国土地改良調査管理事務所長ほか) ……	1
■国営事業情報	開設「吉野川北岸二期農業水利事業所」 ……	3
■国営事業情報	開設「高知南国農地整備事業所」 ……	5
■国営調査情報	「道前道後用水地区」全体実施設計に移行 ……	7
■国営事業情報	国営施設機能保全事業「南予用水地区」実施状況 ……	8
■地域情報	株式会社 玉津柑橘倶楽部 (愛媛県宇和島市) 「ディスカバー農山漁村の宝」選定地区紹介 ……	9

農林水産省
中国四国農政局

巻頭言

着任のごあいさつ



四国土地改良調査管理事務所長

ひらやま まさひろ

平山 真大

4月1日付けで四国土地改良調査管理事務所長を拝命いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。

この度、当事務所管内の国営事業地区の今年度の動きをお伝えするため、広報誌「NNしこくみち」を発刊しました。4月以降は新型コロナ禍の影響などもあり、発刊が遅くなりましたこと、また、管内農業の状況や地元関係者の声を詳しくお伝えするのは次号以降になりますこととお詫び申し上げます。

今年度、当事務所では、2地区の事業着工準備のほか、「道前道後用水地区」の全体実施設計、国営施設機能保全事業「南予用水地区」の実施、また、四国管内の各国営事業地区のストックマネジメントや水利権更新等を通じて事業の完了後の継続的なフォローアップに努めているところです。

現在、「吉野川北岸二期地区」、「高知南国地区」の国営2地区ではそれぞれ事業着工に向けた法手続きを進めており、特に、新型コロナ禍の中、同意取得、施行申請を終えられましたのも、地元の農家、県市町、土地改良区はじめ大勢の方々のご協力の賜であり感謝申し上げます。このあとご紹介しますが、両地区とも8月に国営事業所（農業水利事業所、農地整備事業所）開設に至りました。今後の事業実施におきましても、関係者皆様のさらなるご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、今後10年の農政の指針となる「新たな食料・農業・農村基本計画」が3月に策定され、特に、地域をいかに維持し次の世代に継承していくかという「農村の振興」の視点を重要としています。

私の出所は専業農家ということもあり、現代を生きる農家・農村は、先代から引き継いだイエとムラを現在よりも良くした上で次代に返していく使命があると考えてきました。

今後、高齢化・人口減少や自然災害などリスクが続く中でも、それぞれ農業・農村の長い歴史の中で、先人が前歴事業等を通じて築いてこられた「誇り（地域ブランド）」を守り、さらなる発展をさせていくこと、また、いつの時代でも多くの農家がそこに住み続ける条件を整えていくことが農村振興技術者の使命であると考え事業に取り組んでまいります。

各県、市町、土地改良区はじめ他部局・機関の方々と連携し、広く地域・地元の声を現地で聴きしなから課題解決の道筋を創る役割を土地改良調査管理事務所は担っております。職員一同引き続き、どうぞよろしくお願い申し上げます。

【前 職】近畿農政局東播用水二期農業水利事業所次長

【趣味・特技】長距離ウォーキング

【モットー】一期一会が千載一遇に

巻頭言

四国土地改良調査管理事務所 新幹部の紹介

次長（令和2年4月1日着任）



【氏 名】 ^{おむら}小村 ^{しんじ}信治
【前 職】 中国四国農政局中国土地改良調査管理事務所次長
【趣味・特技】 週末の農作業、ドライブ

庶務課長（令和2年4月1日着任）



【氏 名】 ^{あずま}東 ^{けんじ}賢治
【前 職】 中国四国農政局会計課課長補佐（主計）
【趣味・特技】 車・家電いじり
【モットー】 まず行動

企画課長（令和2年4月1日着任）



【氏 名】 ^{こうの}河野 ^{さとし}賢
【前 職】 農村振興局整備部水資源課資源係長
【趣味・特技】 キャンプ、テニス
【モットー】 人に優しく

保全整備課長（令和2年8月1日着任）



【氏 名】 ^{すやま}須山 ^{しゅうじ}修二
【前 職】 中国四国農政局宍道湖西岸農地整備事業所
工事第一課長
【趣味・特技】 愛犬との散歩、地名当てクイズ
【モットー】 石橋を叩いて渡る

開設「吉野川北岸二期農業水利事業所」

事業所長あいさつ

8月1日付けて吉野川北岸二期農業水利事業所の所長を拝命しました前田 高広です。

皆様のご協力、ご支援のおかげをもちまして、事業所を発足することができました。この場をお借りして、厚くお礼申し上げます。

徳島県内での勤務は2回目となりますが、当地域での勤務は初めてです。関係機関と連携し、早期効果発現に向けて、努力して参りますので、引き続きのご支援をお願いします。

事業所は、職員9名体制（うち、四国調査との併任1名）での発足ですが、職員全員が事業所の開設は初めての経験です。

ご面倒をおかけすることがあるかもしれませんが、職員一同、一丸となって事業推進に努めて参りますので、引き続きのご支援をよろしくお願い致します。



吉野川北岸二期
農業水利事業所長
まえだ たかひろ
前田 高広

国営かんがい排水事業 「吉野川北岸二期地区」 事業概要

本事業は、用水需要の変化に対応するとともに、施設の機能を保全するため、頭首工、揚水機及び用水路を改修し、これと一体的に、必要な耐震性を有していない施設の耐震化のための整備を行うことにより、農業用水の安定供給と施設の維持管理の軽減を図り、農業生産性の向上及び農業経営の安定に資することを目的としています。

関係市	徳島県阿波市外3市3町
受益面積	5,518ha（田 4,413ha、畑 1,105ha）
事業期間	令和2年度 ～ 令和16年度（予定）
総事業費	340億円
主要工事	取水工（改修）一式、調整池（新設、改修）4箇所、幹線水路（改修）L=6.4km、支線水路（改修）L=0.3km、水管理施設（改修）一式

地区内主要施設

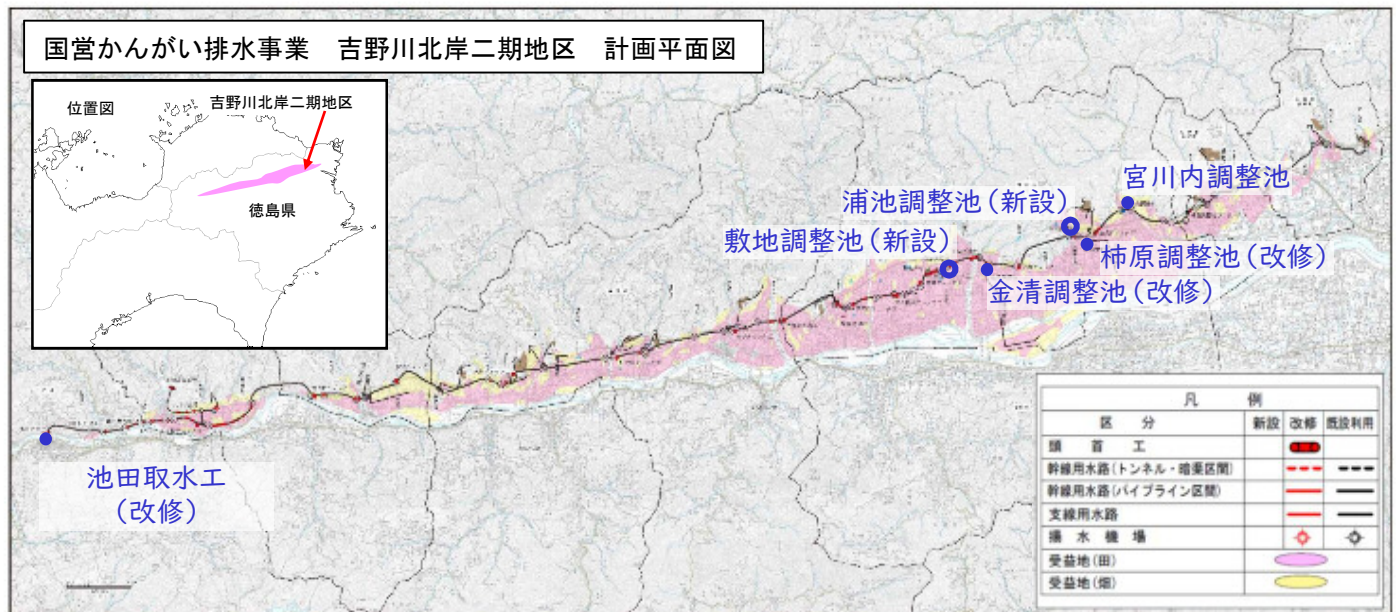


「池田取水工」（現況）



調整池拡張のイメージ（例：宮川内調整池）

NNしくみら（新規着工地区の紹介）



農業水利施設の機能保全

水管理施設の改修



現 況



整備イメージ

水田の畑利用による高収益作物の拡大



レタスの栽培



ブロッコリーの栽培

ブランド化



ブランドなす「美～ナス」

開設「高知南国農地整備事業所」

事業所長あいさつ

8月1日付けで高知南国農地整備事業所の所長を拝命しました児島 学です。

御陰様で、法手続き中ではありますが、8月1日付けで、事業所を発足することができました。重ねてお礼申し上げます。

私自身は、高知県内での勤務は初めてで、四国内での勤務も32年ぶりですが、地域の皆様に喜んでいただけるように、努力してまいりますので、引き続き御支援をお願いいたします。

今回は、事業着手の事業所を初めて経験することになります。事業計画時点での懸案事項も併せて地域の皆様との十分な協議・調整をしながら事業を進めていきたいと考えています。

総勢11人（行政専門員及び臨時職員を含む）と限られたメンバーでのスタートとなりますが、幸い南国分室経験者がメンバーにいることから、団地毎の懸案事項等を情報共有し、職員が一枚岩となって、関係機関と連携し事業推進に努めていきます。助言していただければ幸いです。



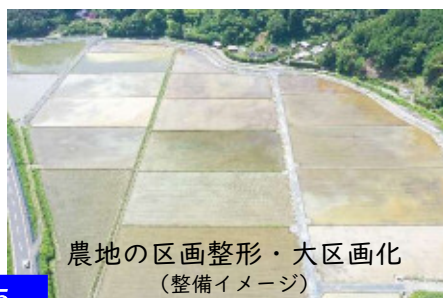
高知南国
農地整備事業所長
こじま まなぶ
児島 学

国営緊急農地再編整備事業「高知南国地区」事業概要

本事業は、区画整理及び農業用排水施設の一体的な整備を行い、耕作放棄地を含めた農地の土地利用を計画的に再編するとともに、湛水被害を解消し、さらに、担い手への農地の利用集積を進めることにより、農業生産性と収益の向上及び耕作放棄地の解消・発生防止による優良農地の確保を図り、農業の振興と地域の活性化に資することを目的としています。

関係市	高知県南国市
受益面積	526ha 区画整理 : 522ha 農業用排水: 83ha（うち、農業用排水単独受益は4ha）
事業期間	令和2年度 ～ 令和11年度（予定）
総事業費	210億円（区画整理: 170億円、農業用排水: 40億円）
主要工事	区画整理: 522ha 排水機場: 2箇所、排水路: 2.1km

農地



農地の区画整形・大区画化
（整備イメージ）

農道

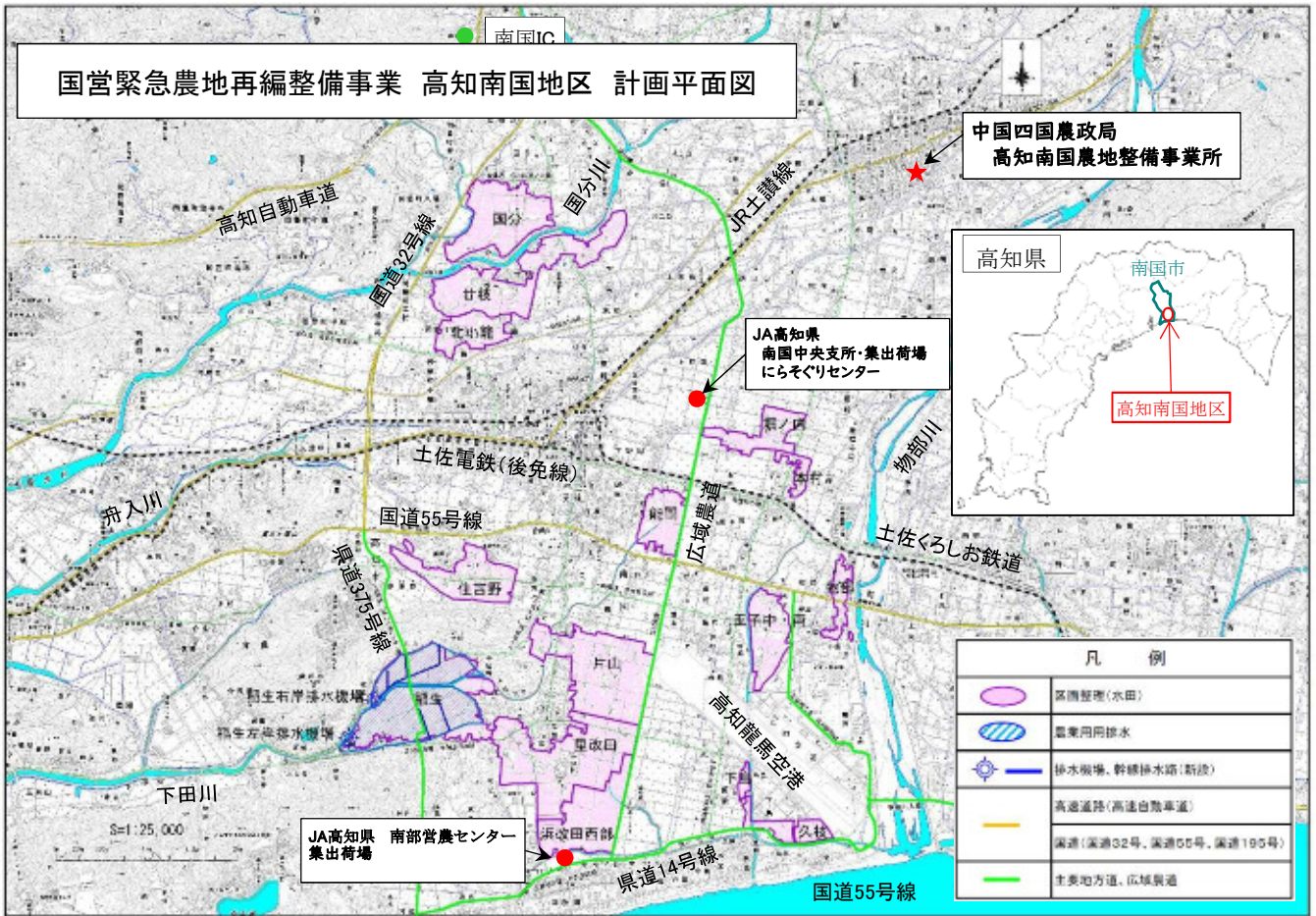


利便性の高い農道の整備
（整備イメージ）

排水機場



排水ポンプによる排水能力増強
（整備イメージ）



環境



「道前道後用水地区」全体実施設計に移行

事業概要

位置図



目的

本地区の基幹的な農業水利施設は、国営道前道後平野土地改良事業(S32～S42)及び国営道前道後平野土地改良事業(H元～H25)により造成されましたが、経年的な施設の劣化により、維持管理に多大な費用と労力を要しています。また、本地区は、南海トラフ地震が、一部施設の指定されている耐震性能を有していないことが確認されており、地震により損壊した場合は、甚大な被害を及ぼすおそれがあります。このため、本事業により、老朽化した農業水利施設の改修と併せて大規模地震を考慮した耐震化対策を行い、農業用水の安定供給及び維持管理の費用と労力の軽減を図り、農業生産性の維持向上及び農業経営の安定に資するものです。

概要

事業名	国営かんがい排水事業（全体実施設計）
地区名	道前道後用水地区
関係市町村	愛媛県松山市、西条市、伊予市、東温市、伊予郡松前町、砥部町
全体実施設計受益面積	令和2年度～ 9,209ha
総事業費	水田 7,270ha 畑 1,939ha 23,000百万円 (26,000百万円)
共同事業含み 主要工事	ダム3箇所 頭首工1箇所 用水路29.9km (調整池2箇所)

地区の課題

老朽化対策、耐震化対策の実施が急務

■ 幹線水路等の水利施設は整備後50年以上が経過し、老朽化による漏水等が生じています。



隧道内のひび割れからの漏水状況



■ 市街地近郊に位置する調整池等について、大規模地震への対策が急務となっています。



「通谷調整池」の堤体周辺の状況

農業振興方策

農業用水の安定供給による新たな農業展開

- えひめ型水田フル活用に取り組み、新規需要に対応した加工・業務用野菜の生産拡大を目指します。
- 「柑橘王国」の維持・発展につながる高品質で付加価値の高い果樹の生産拡大を目指します。
- 更なる輸出の促進により農産物の販売力の拡大を目指します。



水稻（中生）



はだか麦



「松山長なす」



アスパラガス
「緑のささやき」



「周ちゃん広場」



「おひさみち」



キウイフルーツ

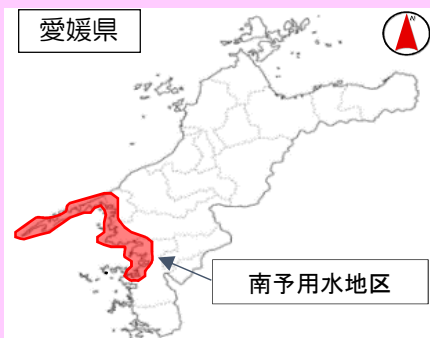


中晩柑「紅まどんな」

国営施設機能保全事業「南予用水地区」実施状況

事業概要

○ 位置図



○ 目的

南予用水地区の基幹的な農業水利施設は、国営南予用水土地改良事業（昭和49年度～平成11年度）により整備されましたが、事業完了後、経年に伴い、貯水池及び揚水機においては電気設備の劣化による誤作動、用水路においては継手部の劣化による漏水の発生等の性能低下が生じており、今後、更なる性能低下の進行により、施設の維持管理に多大な費用と労力を要するとともに、農業用水の安定供給に支障を来すこととなります。

このため、本事業では農業水利施設の機能を保全するための整備を行うことにより、施設の長寿命化、施設の維

持管理の軽減及び農業用水の安定供給を図り、農業生産性の維持及び農業経営の安定に資するものです。

また、水道用水の安定供給にも寄与しています。

○ 概要

関係市町

愛媛県宇和島市、八幡浜市、西予市及び西宇和郡伊方町
受益面積 7,200ha(すべて果樹園)
事業工期 平成26～令和5年度

主要工事計画

貯水池（改修）	2箇所
揚水機場（改修）	20箇所
用水路（改修）	5.1km
水管理施設（改修）	2箇所

施設整備の状況

揚水機場の整備（建屋及び電気設備更新、吸水槽等補修）

施工前



施工後（現在）



【電気設備】

- ・ 引込柱～揚水機場～電気設備盤の配線・配管を更新（H27）
- ・ 電気設備盤を更新（H27）



【ポンプ設備】

- ・ ポンプ用電動機を整備及び更新（H27）

水管理施設の整備（改修）

施工前



施工後（現在）



【宇和島中央管理所】

- ・ グラフィックパネルを更新（H29）
- ・ 操作卓、TMT装置等を更新（H29）
- ・ 雨量計・自家発電機を更新（H29）



【電気設備】

- ・ 高圧引込受電盤を更新（H29）
- ・ 変圧器盤・配電盤を更新（H29）

地域復興の取組（愛媛県宇和島市）紹介



近年増加する自然災害は、農地へも甚大な被害をもたらします。今回ご紹介する地区は、平成30年7月豪雨により甚大な被害を受けた柑橘畑を、若手後継者が中心となり復旧、復興に取り組んだ「南予用水地区」内の事例です。



かぶしがいいしや 株式会社 玉津柑橘倶楽部

～復興 玉津みかん～



被災直後のみかん園地



玉津オリジナルみかんジュース

取組経緯

- 平成30年7月豪雨により、当地区の産業である柑橘は出荷も出来ないほどの甚大な被害を受けた。
- 復旧、復興に向け玉津産地が一体となって難局を乗り越えるため、若手後継者が中心となる窓口として(株)玉津柑橘倶楽部を設立し、復興に向けた取り組みを開始。

取組概要

- 被災直後、玉津クラウドファンディングを立ち上げ、全国からの義援金はスプリンクラー施設の補修費に充当。
- ボランティア、アルバイトの受入れには宿泊施設が無いため受入人数に制約があったが、JAえひめ南と連携し研修施設を開設。
- 生産者の所得向上を目的に、みかんや宇和ゴールド（河内晩柑）のジュースを商品化。

取組成果

- クラウドファンディングの取組により「玉津みかん」のファンを新たに獲得する事が出来た。
- 研修施設「たま家」を開設したことで、長期滞在による受入が可能となり、受入を継続することで1ターンによる移住や新規就農者の育成、確保が期待出来る。
- ジュースの商品化による6次産業化に取り組むことで、産地ブランドの向上に貢献。

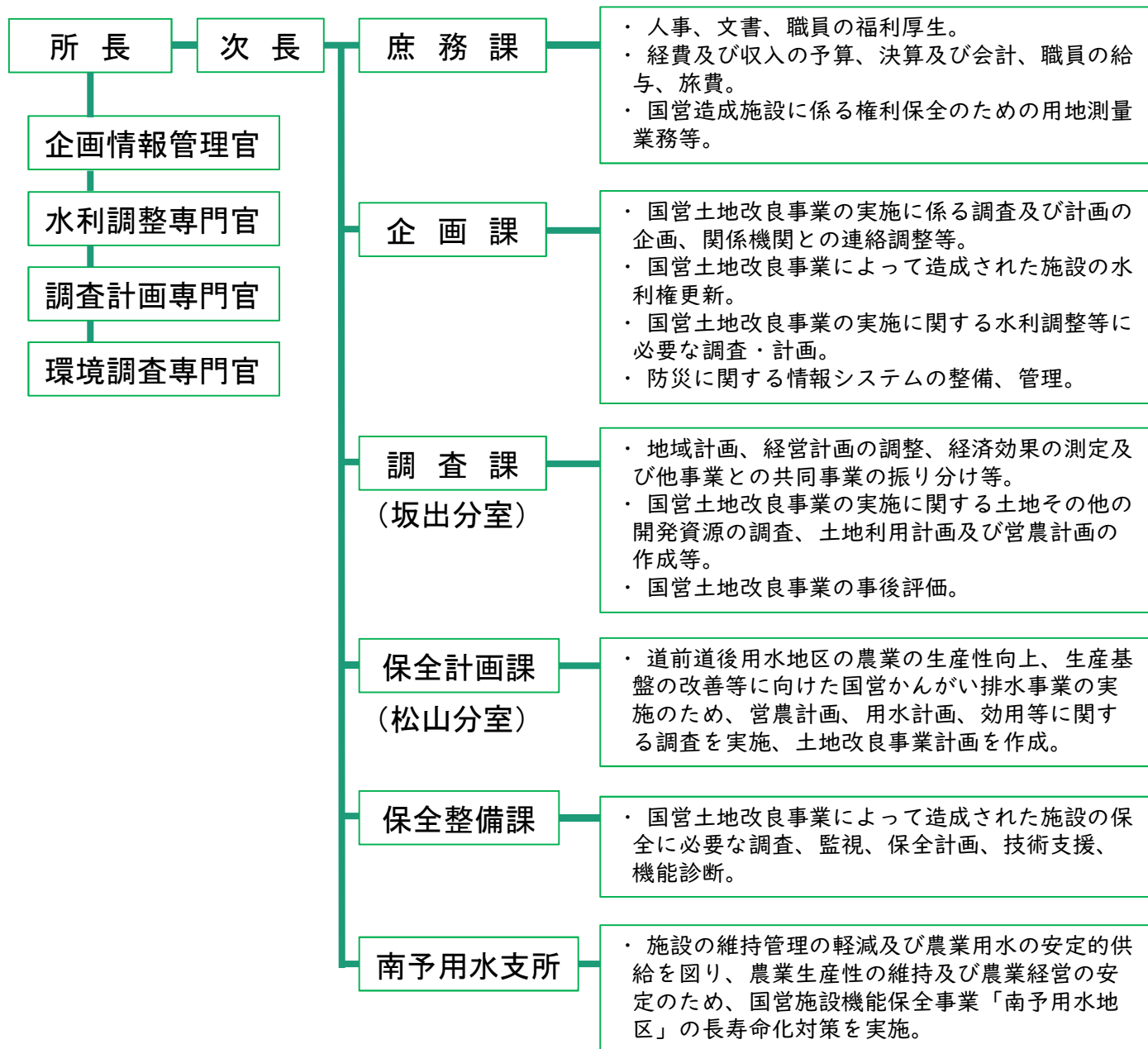
四国土地改良調査管理事務所の体制

四国土地改良調査管理事務所は、令和2年8月現在、5課1支所体制になっています。

事務所本所は香川県丸亀市にあり、所長、次長のほか庶務課、企画課、保全整備課の職員が在籍しています。

調査課は、香川県坂出市にある坂出分室に、保全計画課は愛媛県松山市にある松山分室にそれぞれの職員が在籍しています。

このほか施設機能保全事業の工事等を実施している南予用水支所があり、松山分室と同じ建物に在籍しています。



中国四国農政局四国土地改良調査管理事務所(職員数26名)

【本所】所長、次長、専門官(2名)、庶務課(6名)、企画課(2名)、保全整備課(1名)

【坂出分室】管理官(1名)、調査課(3名)

【松山分室】専門官(1名)、保全計画課(5名)

【南予用水支所】(3名)

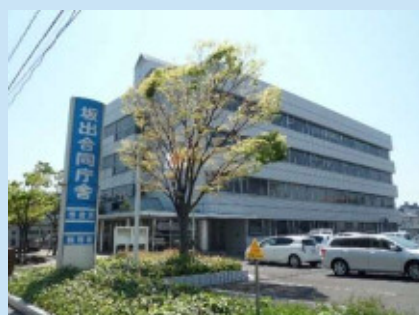
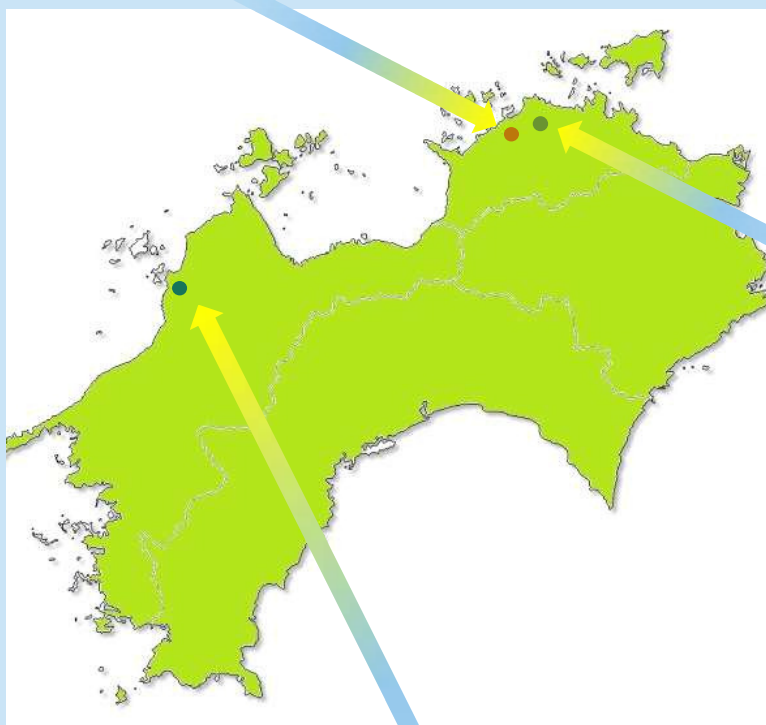
四国土地改良調査管理事務所

〒762-0086 香川県丸亀市飯山町真時677-1
TEL : 0877-56-8260
FAX : 0877-56-8266



坂出分室

〒762-0001 香川県坂出市京町2丁目6-27
坂出合同庁舎 3F
TEL : 0877-35-9912
FAX : 0877-35-9918



松山分室・南予用水支所

〒791-8058 愛媛県松山市海岸通り2426-5
松山港湾合同庁舎 2F
TEL : 089-989-7727
FAX : 089-989-7884

